

U4-2024-

専門記述

試験問題

注意事項

1. 問題は、憲法、民法、経済学、財政学、会計学の**5題**ありますが、このうち**1題**を選んで解答してください。
2. 解答時間は**1時間20分**です。
3. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案用紙は1枚(両面)です。
 - (イ) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。**問題番号欄には、解答した問題の番号(例えば憲法の場合は「1」)**を記入してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
4. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
5. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
6. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	受験番号	氏名
--------	------	----

指示があるまで中を開いてはいけません。

1. 憲法

選挙及び投票の諸原則として、「普通選挙」、「平等選挙」、「自由選挙(任意投票)」、「直接選挙」、「秘密投票」が挙げられる。

- (1) これら五つの原則について、それぞれの内容を説明しなさい。
- (2) 「平等選挙」について、判例も踏まえつつ、憲法上の論点について述べなさい。

2. 民法

次の事例を読み、設問に答えなさい。

[事例]

会社員であるAは、配偶者である専業主婦のBと、二人の間の唯一の子であり、幼稚園児のCとの三人で、都内アパートの一室(以下「A宅」という。)を借り、生活をしていた。

Aは、仕事に熱心であり残業も多いが、年収は約400万円である。Bは、多忙なAと病気がちなCの健康のため、高級自然派食品に凝り始めた。Bは、Aに対してそのような食品を購入していることは言っていなかったが、Aは、「この野菜、おいしいね。」と述べるなど、好意的な反応をしていた。

ある日、Bが実家に帰省中に、AがA宅で休んでいると、株式会社D(以下「D社」という。)の従業員Eが、有機野菜3箱(代金1万円。以下「本件野菜」という。)及び幼児向け食育番組DVD10枚セット(代金50万円、一括払い。以下「本件DVD」という。)をA宅に配達し、代金51万円の支払を求めた。

有機野菜は、Bが半年前から毎月D社から購入しているもので、本件DVDは、Eの強い勧めで、Bが、「家計は苦しいけれど、CのためならAも理解してくれると思う。」と言ってAに無断で購入したものである。Bは、本件野菜と本件DVDをA名義で購入していた。

Aは、Bが勝手に注文したものであるとして、代金51万円の支払を拒絶した。

[設問]

D社は、Aに対し、本件野菜及び本件DVDそれぞれの代金を請求することができるか。ただし、解答に際しては民法上の問題点についてのみ論じればよく、民法典以外の法律の問題点を論じる必要はない。

3. 経済学

課税に関する次の問いに答えなさい。ただし、納税義務者は生産者であるとする。

- (1) 従量税と従価税について、それぞれどのような賦課の方式か、式を用いて説明しなさい。ただし、消費者が支払う価格を P^D 、生産者が受け取る価格を P^S 、税率を t とする。
- (2) ある財の市場の需要曲線と供給曲線はそれぞれ以下のように与えられる。

$$d = 550 - 2p$$

$$s = 3p$$

(d : 需要量、 s : 供給量、 p : 価格)

また、この財には 1 単位当たり 50 の税が賦課されるとする。

このときの死荷重とその値について、図を用いて説明しなさい。

- (3) 以下の場合における課税による負担について、それぞれ図を用いて説明しなさい。ただし、いずれの場合も需要曲線は右下がりであるとする。
 - ① 供給の価格弾力性がゼロであるとき
 - ② 供給の価格弾力性が無限大であるとき

4. 財政学

公的年金制度に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 年金制度の財政方式は、「賦課方式」と「積立方式」の大きく二つに分けられる。それぞれの特徴を以下の用語を用いて説明しなさい。

インフレ、世代間格差

- (2) 少子高齢化により GDP が低下する社会を考える。少子高齢化が「賦課方式」と「積立方式」それぞれに与える影響を説明しなさい。
- (3) 日本の公的年金制度の財政方式について説明しなさい。

5. 会計学

棚卸資産に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 棚卸資産の定義及び範囲について説明しなさい。
- (2) 棚卸資産の期末評価について答えなさい。
 - ① 通常の販売目的で保有する棚卸資産の期末における評価とそれにかかる損益の表示について、継続記録法が採用されていることを前提に、数量と金額の観点からそれぞれ説明しなさい。
 - ② トレーディング目的で保有する棚卸資産の期末における評価とそれにかかる損益の表示について説明しなさい。